

静岡農業高校部活動の基本方針

1 教育目標の位置付け

教 育 目 標	「昨日の自分を超越る静農生」学校行事、部活動等に主体的に取り組む生徒の育成
目標具現化の柱	・各部活動が明確な目標を立て、目標達成に向けた着実な活動を推進する。 ・部活動等での生徒の積極的な取組を学校全体で支援する。

2 令和6年度設置部活動

スポーツ部	文化部	農業部
野球 陸上競技 男子ハンドボール 女子ハンドボール 男子バレーボール 女子バレーボール 男子バスケットボール 女子バスケットボール 男子テニス 女子テニス 剣道 卓球 水泳 山岳	吹奏楽 芸術（美術班・書道班） 海外研究 茶道 家庭（クッキング班、 ホームメイド班） コンピュータ 囲碁将棋 写真	園芸（野菜班、草花班 生物工学班） 環境科学 食品科学

3 部活動の活動方針

区 分	目 標
成 果 目 標	部活動充実度*（生徒が、部活動は楽しくやりがいがあると実感する状態）80%以上を目指す。
効率的・効果的な活動の取組	片付け・更衣を含め体育館ローテーション後半部は午後8時、それ以外は午後7時の完全下校に努める。

*部活動充実度は、学校評価アンケートに項目立てをすることで調査します。

学校部活動について

1 各部活動の休養日・活動時間

休 養 日	週に2日以上（平日1日、休日1日）は休みを取ることに心掛ける。 ハイシーズンに多めに活動した場合は、オフシーズンに休む。
活動時間	平日では2時間程度、学校の休業日は3時間程度とする。ただし、大会・試合・発表会・イベント等で、その時間以上の時間を要する場合を除く。

2 部活動顧問

別紙

3 外部指導者の配置

事 業 名	部活動	時間数
部活動指導員	男子バレーボール	336 時間／年
スポーツエキスパート	女子バスケットボール	96 時間／年
	剣道	96 時間／年
文化の匠	芸術（美術班）	33 時間／年
学習支援	芸術（書道班）	
後援会部活動外部指導者	吹奏楽	30 時間／年
	茶道	30 時間／年

4 指導者研修

区 分	実施時期	研修内容
部活動顧問	5月中旬（職員会議後）	熱中症対策、AED利用研修
外部指導者	○部活動指導員 5月（校内）、7月（県主催） ○エキスパート 5月（校内）、8月下旬（県主催）	部活動の意義、指導の在り方

＊活動計画および活動実績簿

- ・活動計画を作成している部活動は、既存のものを提出する。
- ・活動計画を作成していない部活動は、新たに活動計画を作成する。
- ・実績簿は、提出する活動計画のコピーの欄外等に、○×などで記して提出する。
- ・平日の活動日数と週休日の活動日数を計画表下に必ず記入する。